

2 学 校 安 全

(1) 研修会

学校安全の充実及び、教職員の資質の向上を目的として、下記の研修会・大会等を開催した。

期 日	事 項	内 容	会 場
9/29	学校安全 ・防犯 教育研修会	(1) 研修報告 「令和4年度学校安全指導者養成研修報告」 安曇野市立明北小学校 教諭 山宮 富美 (2) 講義Ⅰ 「野生動物出没に備える安全対策の取組について」 特定非営利活動法人信州ツキノワグマ研究会 濱口 あかり (3) 講義Ⅱ 「学校安全に求められること」 長野県警察本部生活安全部生活安全企画課 地域安全推進係係長 松山 さやか (4) 行政説明 『「生きる力」はぐくむ学校での安全教育について』 「第3次学校安全の推進に関する計画」について 長野県教育委員会事務局 保健厚生課 指導主事 小野 直也 (5) 講義Ⅲ 『連携・協働による子どもの防犯対策 ～“子供だけになる瞬間”を減らすためにできること～』 「子どもたちへの防犯指導のコツ ～自分を守るために発揮すべき “防犯力” とは（実技）～」 うさぎママのパトロール教室主宰 安全インストラクター 武田 信彦 出席者 計28人	
7/6	交通安全 教育研修会	(1) 行政説明Ⅰ 「自転車事故防止対策について」 長野県警察本部交通部交通企画課 交通安全対策室長 島田 剛行 (2) 行政説明Ⅱ 「『生きる力』をはぐくむ学校での安全教育」等 長野県教育委員会保健厚生課 指導主事 藤村 ゆかり (3) 分科会 「学校種別交通安全教育のポイント」 長野県交通安全教育支援センター (4) 研修報告 「令和4年度学校安全指導者養成研修 研修報告」 千曲市立屋代中学校 教諭 大井 悠己 (5) 講義・演習 「発達段階に応じた交通安全教育の進め方と生徒の主体性」 東北工業大学 教職課程センター 教授 小川 和久 出席者 計64人	
6/27	防災教育 教育研修会	(1) 研修報告 「令和4年度学校安全指導者養成研修」研修報告 長野県伊那養護学校 教頭 宮坂 悦子 (2) 実践報告 「令和4年度学校安全総合支援事業」実践報告 長野市立加茂小学校 教諭 横田 真由美 安曇野市立穂高東中学校 教頭 保科 潔 (3) 行政説明Ⅰ 「土砂災害防止法等について」 長野県建設部砂防課調査管理係 担当係長 山田 晃 (4) 行政説明Ⅱ 「長野県政出前講座について」 長野県危機管理部危機管理防災課 主事 茶原 弘幸 (5) 行政説明Ⅲ 「信州防災アプリの活用法について」 長野県危機管理部危機管理防災課 主事 長岡 真実 (6) 講義 「教育課程としての防災訓練：人を育む・未来を創る防災を通じた教育」 慶応義塾大学環境情報学部 准教授 大木 聖子 出席者 計84人	オンライン

(2) 各領域の主な取組等

- ア 交通安全
主な行事
(ア) 春(5月)・夏(7月)・秋(9月)・年末(12月)の交通安全運動の実施
(イ) 梅雨期・行楽期・夏休み中・厳冬期における安全指導の徹底
(ウ) 交通安全子供自転車大会参加

年度 順位	27	28	29	30	元	2	3	4	5
県大会1位	高山	高山	高山	高山	高山	中止	中止	中止	高甫
県大会2位	辰野西	辰野西	辰野西	辰野西	辰野東	中止	中止	中止	青木

(エ) 子どもの交通事故発生状況

(県警察本部交通部交通企画課調べ)

a 交通事故死傷者の推移

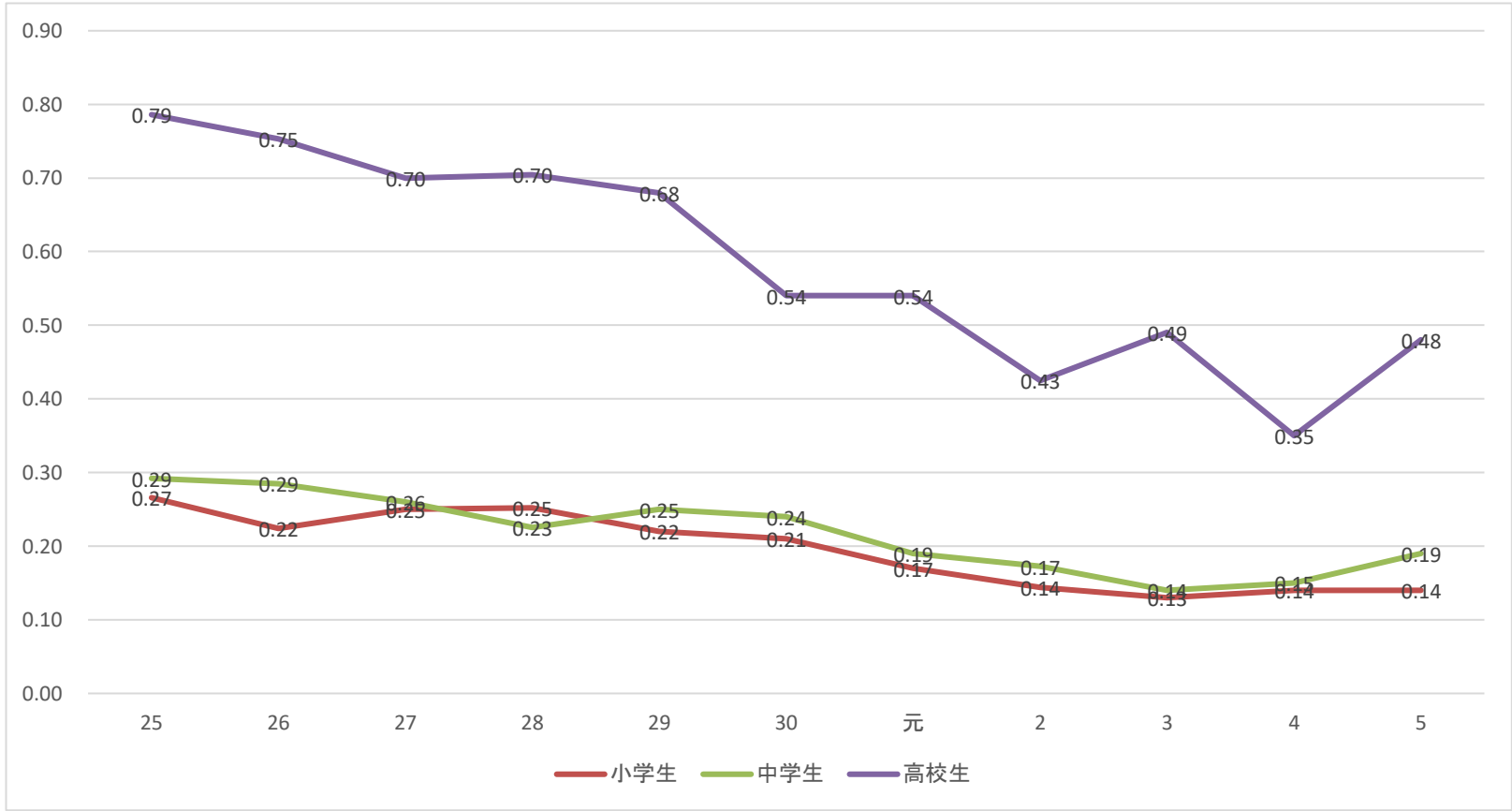
(人)

区分	全 国		長 野 県		左 の う ち							
					小学生		中学生		高校生		合 計	
	死 者	傷 者	死 者	傷 者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者
25	4,373	779,660	100	12,262	－	313	1	182	1	465	2	960
26	4,113	711,374	82	11,501	－	259	1	176	－	445	1	880
27	4,117	666,023	69	10,954	－	287	2	160	2	411	4	857
28	3,904	618,853	121	10,326	－	283	1	137	1	441	2	861
29	3,694	579,746	79	9,726	3	234	－	144	1	420	4	798
30	3,532	525,846	66	8,818	1	224	－	131	1	334	2	689
元	3,215	460,715	65	7,559	－	181	－	108	1	328	1	617
2	2,839	368,601	46	5,756	1	144	－	92	1	247	2	483
3	2,636	361,768	45	5,696	－	132	－	79	－	257	－	468
4	2,610	356,419	46	5,611	－	135	－	76	1	198	1	409
5	2,678	365,027	42	5,951	1	136	－	101	1	280	2	517

b 児童生徒の交通事故死傷者の割合推移

(全小学生児童数、全中学生生徒数、全高校生生徒数に占める割合) (%)

区分／年	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5
小学生	0.27	0.22	0.25	0.25	0.22	0.21	0.17	0.14	0.13	0.14	0.14
中学生	0.29	0.29	0.26	0.23	0.25	0.24	0.19	0.17	0.14	0.15	0.19
高校生	0.79	0.75	0.70	0.70	0.68	0.54	0.54	0.43	0.49	0.35	0.48



c 児童生徒の状態別交通事故発生状況

【小学生】

区分	死傷者数	率(%)
四輪同乗・他	56	41.2%
歩行者	61	44.9%
自転車	19	14.0%
合計	136	100.0%

【中学生】

区分	死傷者数	率(%)
四輪同乗・他	36	35.6%
自転車	39	38.6%
歩行者	26	25.7%
合計	101	100.0%

【高校生】

区分	死傷者数	率(%)
自転車	190	67.9%
四輪同乗・他	51	18.2%
歩行者	25	8.9%
二輪車(1)	13	4.6%
四輪運転中	1	0.4%
合計(1)	280	100.0%

注：()内は死者数で内数

イ 災害安全

学校安全総合支援事業

(ア) 趣旨

緊急地震速報受信システムを利用した避難訓練の実施等により、児童生徒が状況に応じた的確な判断の下、冷静かつ迅速な避難行動を主体的にとることができるようにすること及び児童生徒が災害発生時に自らの生命を守るために必要な知識を理解するとともに、危険を回避し自らの安全を確保するための行動がとれるようにするための防災教育の指導法を構築する。

(イ) 事業概要

要配慮者保護の視点から、県立特別支援学校へ緊急地震速報受信システムを設置し、より実践的、先進的な避難訓練等を行うほか、学校防災アドバイザーを派遣して、専門的な見地から防災に関する指導や助言を行い、災害発生時に自ら判断して行動できる児童生徒を育成する。

学校防災アドバイザーは、学校内に留まらず登下校中・休日の災害発生時における対応や連絡体制、児童生徒の引き渡し、地域との連携、防災マップ作成見直し等に関する指導、助言を行う。

また、実践委員会の開催や防災教育の授業を公開することで、その取組内容を県内に広く普及させる。

(ウ) 実施期間

令和5年5月19日～令和6年2月29日

(エ) 学校防災アドバイザー活用事業

学校防災アドバイザー派遣対象の28校に各2～3回派遣。

市町村名	学校名						
安曇野市	豊科南中学校	穂高東中学校	三郷中学校				
長野市	加茂小学校	裾花小学校	長沼小学校	信里小学校	塩崎小学校	松代小学校	清野小学校
	寺尾小学校	豊野西小学校	豊野東小学校	戸隠小学校	西部中学校	豊野中学校	戸隠中学校
千曲市	埴生中学校						
飯綱町	飯綱中学校						
栄村	栄小学校	栄中学校					
白馬村	白馬南小学校	白馬北小学校					
長野県	長野盲学校	松本ろう学校	長野養護学校	小諸養護学校	木曽養護学校		

(オ) 学校防災アドバイザー

所 属	役 職	氏 名
信州大学 教育学部 社会科学教育講座	教 授	廣 内 大 助
信州大学 教育学部	特 任 教 授	榊 原 保 志
立正大学 社会福祉学部	准 教 授	白 神 晃 子
信州大学 学術研究院教育学系	教 授	島 田 英 昭
信州大学 学術研究・産学官連携推進機構	助 教	本 間 喜 子
信州大学 教育学部 社会科学教育講座	特 任 助 教	内 山 琴 絵
気象庁 長野地方気象台	次 長	宮 内 誠 司
国土交通省北陸地方整備局 千曲川河川事務所口	防 災 情 報 課 長	吉 崎 皇 淑
特定非営利活動法人 DoChubu	マ ッ プ サ ー ビ ス	落 合 鋭 充
日本赤十字社長野県支部	主 事	宮 入 多 聞
危機管理部危機管理防災課	防 災 係 主 任	茶 原 弘 幸
建設部砂防課	担 当 係 長	山 田 晃